

## 目的・概要

沖縄県は亜熱帯地域としての美しい海、自然や世界遺産にも指定されたグスク群などの独自文化など、魅力的な観光資源に恵まれています。こうした資源を有効活用して、沖縄経済のリーディング産業である観光産業をより一層盛んにするために、その方法を具体的に示す「観光振興計画」を作り、国と県が一体となって計画を進められるような仕組みが用意されています。



## 「観光振興計画」の内容

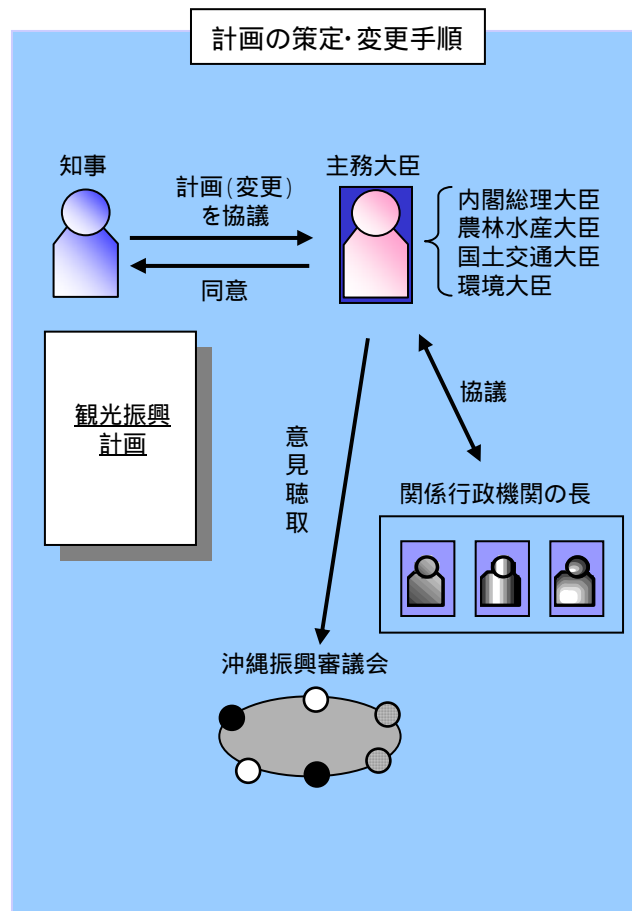
「観光振興計画」は沖縄県知事が作成することとされています。

計画では、以下の項目が定められます。

- ・ 期間（5年以下）
- ・ 観光振興の方針
- ・ 観光客の誘致方針
- ・ 魅力的な観光地づくりの施策
- ・ 観光客を受け入れるための体制の確保
- ・ 宣伝の方針
- ・ 国際会議等の誘致促進のための施策
- ・ 観光客の移動の円滑化の施策
- ・ 道路、公園等の公共施設の整備方針
- ・ その他観光振興に必要なこと

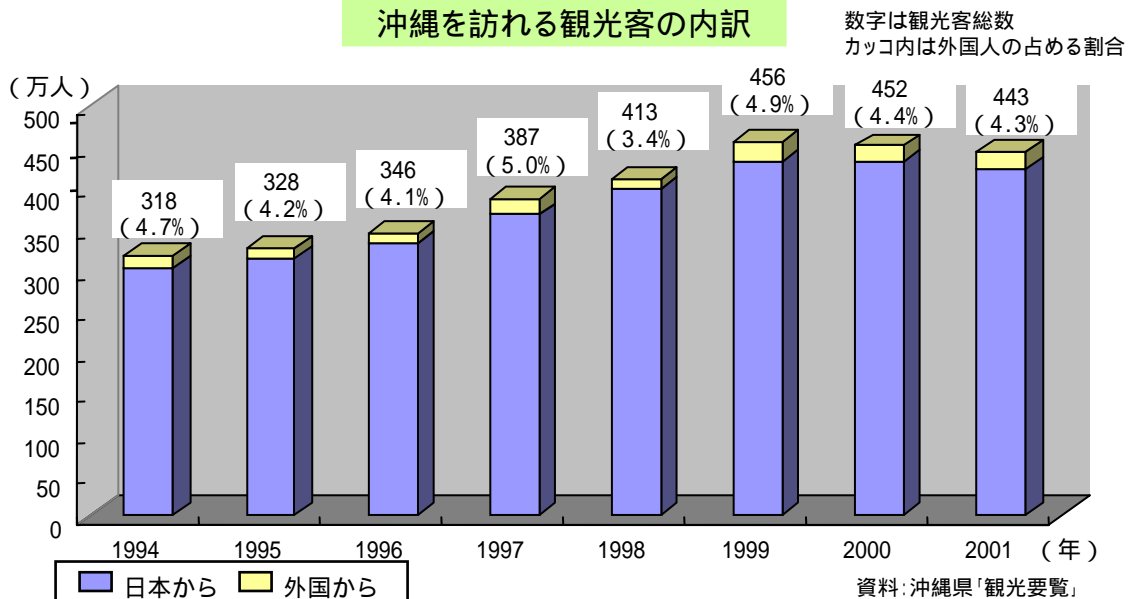
また、「観光振興地域」の区域、「利用者利便増進事業」、「環境保全型自然体験活動の方針」を定めることができるようになっています。

なお、観光振興計画は、平成14年9月10日 主務大臣が同意しました。（参考2「分野別計画のあらまし」参照）



## 海外向けの宣伝

沖縄は、アジア各国にも近く、古くから国際交流が盛んな土地柄であり、海外からの観光客を受け入れるポテンシャルを持っています。そこで、諸外国からの観光客を誘致するために、国際観光振興会が、海外で沖縄の宣伝をするほか、沖縄県や各市町村に宣伝の助言をするように定められています。



## 国際会議の誘致

沖縄の観光産業をさらに盛んにする方法の一つとして、**国際会議の開催促進**があります。国際観光振興会は、沖縄県と市町村に、国際会議の誘致に関する**情報を提供**し、海外で国際会議の開催地としての**沖縄県の宣伝**に努めることが定められています。

また、国は、「国際会議等各種会議の沖縄開催の促進について」の閣議了解に基づいて、国際会議の沖縄開催に引き続き積極的に取り組んでいきます。

## 過去の主な国際会議

日程	会議名
2000年	7/21 ~ 7/23 九州・沖縄サミット首脳会議
	9/6 ~ 9/7 アジア開発基金第7次財源補充会議
	10/16 ~ 10/19 第9回アジア地域土木研究所長会議
	10/21 ~ 10/22 第10回国際フリーラジカル学会
	11/1 日韓建設経済交流会議
	12/7 ~ 12/8 感染症対策沖縄国際会議
	12/7 ~ 12/8 第28回東亜経済人会議
2001年	3/10 ~ 3/11 アジアの声・ミレニアム・フォーラム
	3/17 ~ 3/19 ウィリアムズ・バーグ会議
	5/25 ~ 5/27 第30回アジアスクール大会
	6/23 ~ 6/29 第10回海洋天然物科学国際シンポジウム
	7/15 ~ 7/17 第15回国際セミナー
	11/11 ~ 11/13 沖縄国際長寿会議
2002年	2/27 ~ 3/1 第15回日本・EUジャーナリスト会議
	3/6 ~ 3/8 EMEAP(東アジア・オセアニア中央銀行役員会議) 決裁システム・ワーキンググループ会合
	3/26 ~ 3/27 サハリンフォーラム2002

資料: 沖縄県観光リゾート局取りまとめ